



2021年 10月 題 そば
音を立てすするもそばは許される
作/広瀬利雄
ま

[広瀬利雄さん]
コロナ禍で、対面席はアクリル板が。「黙食を」と言われるが、そばはズーズーと音を気にせず頂きたいもの。

[西沢まもるの一言]
「のど越しのいいそば」って、噛まないで飲み込むと分かるのでしょうか？ そばは好きですが、そばオンチのまもるです。



2021年 7月 題 シャツ
Tシャツを着ると父ちゃん若返る
作/テコちゃん
ま

[テコちゃんさん]
うっとうしい梅雨が明けると暑い夏がやって来ます。久しぶりに父ちゃんがTシャツを着ました。ちょっと若くなったように見えました。気のせいかしら？

[西沢まもるの一言]
今時、楽しい柄のTシャツが街にあふれていますね。英文字が描かれているとなんて読むのかなと、考えてしまいます。



2021年 4月 題 出る
今日も又出た腹さすりウォーキング
作/ふくちゃん
ま

[ふくちゃんさん]
年を重ね、体力と健康維持のために南長野運動公園へ。2時間ほどウォーキングに、少々太り気味の夫を毎朝送り出しています。

[西沢まもるの一言]
私事ですが、大腸の手術で外科の先生から『腹のアブラが邪魔だなあ』と言われてしまいました。



2021年 1月 題 輝く
初日の出 初夕陽にも手を合わせ
作/酒井 猛
ま

[酒井 猛さん]
初日の出は、思いを込めて手を合わせ、初夕陽には、お日様への感謝の気持ちを込めて手を合わせる。そんな思いを詠みました。

[西沢まもるの一言]
日の出を拝んで、ふり向けば夕焼け…、なんてことがあれば一層感動的でしょうね(苦笑い)。



2021年 11月 題 おでん
おでん種やっぱり一番大根煮
作/雄爺
ま

[雄爺さん]
念願の「まもる賞」嬉しいです。一日経った大根のおでんは最高です。川柳作りは頭の訓練です。これから頑張ります。

[西沢まもるの一言]
「おでん」とくれば大根！ 「大根」とくればおでん！ さあコンビ二へ急ぎましょう♪



2021年 8月 題 浴びる
アマガエル 雨を浴びても尻のカッパ
作/喜多 一幸
ま

[喜多 一幸さん]
雨の少ない日々。やっと降った雨に喜色満面。でも、泰然自若の雨蛙。羨ましい生き方だナー。

[西沢まもるの一言]
今年は酷暑が続き、人間も「雨がえるになりた〜イ」ですね。



2021年 5月 題 そよぐ
そよ風に「もっと強く！」とこいのぼり
作/いってん
ま

[いってんさん]
心地よいそよ風も、こいのぼりにはちょっと不満かな？ 「風さん、もっと強くふいてよ〜」と言っているようです。

[西沢まもるの一言]
1日も早く、安心して5月のそよ風に当たりたいですね。



2021年 2月 題 撒く
これでもかコロナめがけて豆を撒き
作/倉ちゃん
ま

[倉ちゃんさん]
外出もおしゃべりもままならず。春を目の前にウズウズしております。「鬼は外！ コロナ外！」と声高く豆を撒きました。

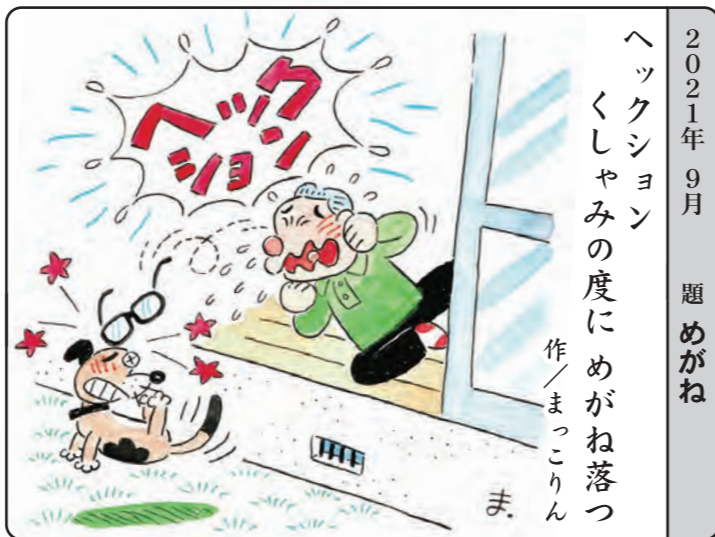
[西沢まもるの一言]
新型コロナには参りましたね。『豆まき』が効いてくれることを願いましょう。



2021年 12月 題 ありがとう・感謝
太陽さん 光と熱に大感謝
作/柄澤 紀生
ま

[柄澤 紀生さん]
地球は46億年経過と言われ、人類は千万年位。太陽、地球に比べれば人類は屁のような歴史。戦争は止め、平和になろう。嘗めたらあかん。

[西沢まもるの一言]
仕事も趣味もその他のことも、気がいいとやる気が出ます！ おてんとさんに感謝です。



2021年 9月 題 めがね
ヘックション くしゃみの度にめがね落つ
作/まっこりん
ま

[まっこりんさん]
クシャミの勢いが強いのか、鼻が低いのか…。自分の体験を詠みました。3回目の投稿で「まもる賞」。とてもうれしいです。

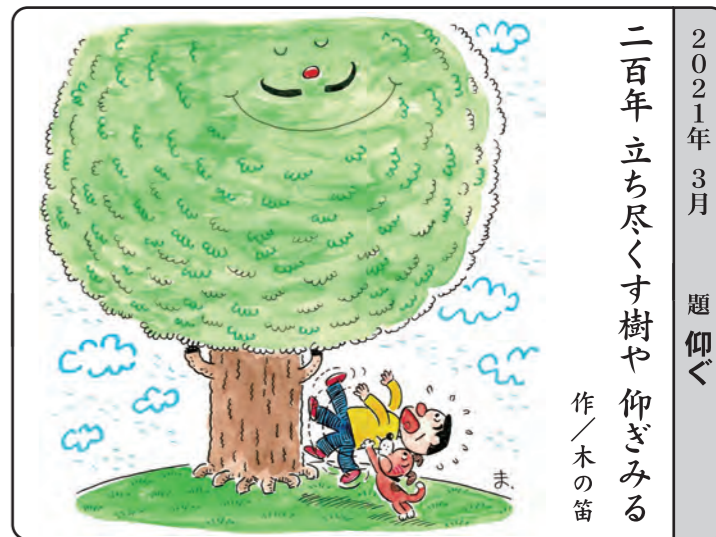
[西沢まもるの一言]
メガネはクシャミでよく落ちますが、不思議に入れ歯ははずれませんよね。「経験者は語る」です。



2021年 6月 題 背中
手が届く所にいつもマゴの手を
作/ニューカマー
ま

[ニューカマーさん]
独り居にとつての「孫の手」は超便利グッズです。まさにかゆいところに手が届いたその瞬間「あ〜すっきり！」。

[西沢まもるの一言]
背中って言えば「孫の手」ですね。背中がかゆい時に限って見当たらないで、「ものさし」を使いましたね。



2021年 3月 題 仰ぐ
二百一年 立ち尽くす樹や仰ぎみる
作/木の笛
ま

[木の笛さん]
樹は何年もそこに立ち続け、人や鳥を憩わせ、涼風を送り、黄葉し、裸木を曝し、そしてまた芽吹く。豊かで大なる樹、思わず寄って仰ぎみるばかりです。

[西沢まもるの一言]
人間よりう〜んと長寿の樹を仰ぎ見ると、なぜか感動しますね。